

事業計画書記載のポイント

- ・本書に記載のポイントは、実施計画書の作成にあたって、最低限必要な内容を示しているものです。
- ・これらに加え、個別具体的内容に応じて、別途確認や願いをする場合もありますので、ご了承ください。
- ・本書に記載のポイントのほか、自社の状況や計画に対する思いなどがあれば、盛り込んでください。

企業内感染症防止対策補助金（体制整備型）事業計画書

1 取組内容を記入してください。

〔 今回の取組の概要を 1 行程度で簡単に記載してください。 〕

2 取組を計画する上で、参考としたガイドライン名を記入してください（自身で独自に策定したガイドラインを含）。

〔 〕

3 具体的な事業計画を記入してください。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う事業上の課題、解決に向けた具体的事業計画

○現状・課題

次の点を盛り込んだ内容としてください。

- ・現在行っている事業概要を記載し。特に、どのような「顧客」を対象に、どんな「商品・サービス」を、どのような「方法・仕組で販売」等を行っているかを明記。
- ・新型コロナを受けた、直近の売上・顧客等の状況
- ・感染対策の実施状況
- ・具体的な課題、改善すべき事項やポイント(下の欄の「具体的な事業計画」に対応する形で記載)

○具体的な事業計画

(ECサイト等のビジネス転換の場合)

- ・対象者、対象商品、周知・販売方法を具体的に記載してください。
- 対象者:既存客/新規客、地元客/全国、個人向け/事業者向けなどの別や、顧客属性などを記載。
対象者と対象商品、対象者と周知・販売方法の関係性・整合性など、どのように考えているかがわかるよう記載。
- ・導入後の運用計画(商品ラインナップの追加予定や内容の更新頻度、それらを誰が行っていくか)についても記載してください。

(TV会議システム導入等の環境整備の場合)

- ・利用対象者、整備する機器・システムの内容・構成、その利活用方法を具体的に記載してください。
- 利用対象者:利用する部署や人数などを記載。
機器・システムの内容・構成:選定したものの仕様・性能・数量の必要性、根拠などについても記載。
利活用方法:導入する機器・システムに応じて、できるだけ具体的に記載。

(3 密回避に係る改修等の場合)

- ・改修使用する箇所の写真や改修前後の計画図面などにより、現状と改修後の予定が明確にわかるようにしてください。

※いずれの場合についても、事業計画と見積書に齟齬がないよう、事業計画書の中で説明してください。

新型コロナウイルス感染予防・防止対策としての有効性、効果

事業の到達目標

- ・上記の対策を行うことによって目指す、売上高や顧客数、商談件数などを記載

4 実施スケジュール

--